

日本 TCGF「プラスチック廃棄物問題」に対するポリシー

日本 TCGF は、「プラスチック廃棄物問題」を共通課題に据え、解決に向け「プラスチック廃棄物問題」に対するポリシーを、下記の通り策定しました。

持続可能な社会を実現し、次世代に豊かな環境を受け継いでいくことが、今、地球規模で求められています。その実現に向け課題となる、プラスチック廃棄物に関して、我々日本 TCGF は、消費者の皆さまのより良い暮らしの実現と、環境を両立させながら、今までに培った環境対応技術の一層の普及と、更なる技術革新により、「3R」※を徹底するべきであると考えます。

また、再生不可能な資源への依存度を減らし、再生可能資源に置き換えるとともに、使用された資源を適切に回収し、循環利用する社会システムの構築にイニシアティブを発揮していきます。

その為、

日本 TCGF は、プラスチック廃棄物問題に対し、主に日本国内において、次の活動を進めていきます。

1. 日本 TCGF 参加企業間で、まずプラスチック廃棄物に関する認識を共有し、各社において「3R」を軸とした対策を講じ、遂行していきます。また、各社の事業活動に従事する全ての人々へ、廃棄削減の意識向上と廃棄物の適正処理を呼びかけ、推進していきます
2. 政府、団体、業界、地域、消費者の皆さまと、「3R」の推進と循環利用する社会のシステム構築に向けた連携協働や、各種機会の創出を行っていきます

※3R：リデュース(Reduce)、リユース(Reuse)、リサイクル(Recycle)の3つのRの総称

「日本 TCGF」とは

消費財流通業界の日本企業が主体となり、国内での非競争分野における共通課題の解決に向け、製造業・卸売業・小売業の3者が協働し、立案、実行する団体です。東日本大震災からの一刻も早い復旧・復興と新しい日本のかたちづくりを目指し、2011年8月に設立しました。

現在に至るまで、消費者の皆さまのより良い暮らしを実現することを目的とし、活動しております。

「日本 TCGF」は、TCGF※の日本事務所である「The Consumer Goods Forum, Japan」とは別の団体で、TCGF (The Consumer Goods Forum) の理念に共鳴した企業が参加し、日本において活動する独自の組織です。

※TCGF：

世界 70 カ国からおよそ 400 社に及ぶ、グローバルな消費財流通業界の経営トップが参加し、非競争分野において協調的な改善を実現する団体で、2009年6月に設立